

引き続き感染症対策の徹底を！

三重県が対象となっておりました新型コロナウイルス対応の特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が、9月末日をもって解除されました。また、その後の「リバウンド阻止重点期間」は10月14日で終了しました。

感染者数は確実に減少しているものの、ここで感染症対策がおろそかになってしまうと、再び感染が広がることになりかねません。これまでの子どもたちの我慢が水の泡にならないよう、学校では、引き続き基本的な感染症対策を徹底し、工夫をしながら教育活動を進めていきます。感染状況が落ち着いている今だからこそ、ぜひ、家庭や地域でも、感染症対策の徹底をお願いします。



よろしくお祈いします

保護者の皆様には、毎日の検温、マスクの着用等、新型コロナウイルス感染症対策にご協力をいただきありがとうございます。

現在の感染状況から、亀山市教育委員会が「学校における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を改訂しました。これまで保護者の皆様にお伝えしていたことに一部変更がありましたのでお知らせします。

○ 同居の家族に発熱等の風邪症状がある場合、お子さんに症状がなければ、登校しても構いません。ただし、家庭内でもマスクを着用したり、別室があれば家族とは別室で過ごしたりする等の感染対策をとってください。

なお、保護者等から登校を控えたい旨の相談があった際は、事情を聞き取ったうえで、これまでと同様「出席停止」にします。

○ 登校後、発熱等の風邪症状がある場合、そのお子さんのみ早退をさせます。兄弟姉妹に症状がなければ、早退する必要はありません。

なお、この対応は、今後の感染状況によって変更されることがありますので、予めご了承ください。



避難訓練をしました



10月20日に、震度6弱の地震が起こったという想定で避難訓練をしました。緊急地震速報が流れてから、机の下にもぐり、机の脚を持って身を守りました。その後、避難指示に従って、どの学年も速やかに運動場へ避難することができました。

地震はいつ起こるかわかりません。子どもたちには「備えあれば憂いなし」と話しました。どんな備えが必要か、どんな備えができるかなど、今一度お子さんと一緒に話し合い、確かめてみてください。



お知らせ



この秋に、亀山市で三重とこわか国体のウエイトリフティングや軟式野球などの競技が行われる予定でした。それに向けて、昨年度、各県の応援幟旗を市内小中学校の子どもたちが作成しました。けれども、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、大会が中止となったのはご承知の通りです。選手やスタッフの方々のお出迎えや応援という場はなくなりましたが、子どもたちがせっかく作った幟旗ということで、現在、西野公園体育館の2階観覧席でお披露目されているそうです。11月30日まで飾られるそうですので、機会があればご覧ください。

また、亀山市から、国体用に準備した物品をいただきました。1・2・3年生には「とこまるキャンドル」を、4・5・6年生には「キャンパストート」を本日配付しましたのでご活用ください。



とこまるキャンドル



キャンパストート

